(令和 4 年 8 月作成)

島本町保育基盤整備加速化方針の完了報告について

1 保育基盤(受入定員)の拡充

本町では、近年の住宅開発による就学前児童人口の増加等に伴う保育ニーズの急速な高まりにより、平成25年度から、待機児童が発生していたことから、その解消に向けて、平成30年11月に本方針を策定し、次の6つの施設について整備を進めてきました。

これにより、受入可能数が大幅に増加し、令和3年4月には待機児童がゼロとなり、 本町の大きな課題の一つを解消することができました。

しかしながら、今後も就学前児童の流入が見込まれ、ますます保育ニーズの増加が 想定されることから、今後も年間を通じた待機児童の解消を図るとともに、認可定員 を超えた弾力的な受入の緩和を目指してまいりたいと考えております。

(1) 整備進捗状況

施設名	運営主体	施設種別	整備内容	開園時期
第四保育所	島本町	保育所	移転新築	令和3年
另四体目的 	<u>岛</u> 本町	休月別	1夕平五村 宋	4月開園
RICホープ	株式会社	保育所	新設	令和元年
水無瀬保育園	パワフルケア	体自別	村市文	10月開園
しまもと里山	社会福祉法人	幼保連携型	新設	令和2年
認定こども園	照治福祉会	認定こども園	材付え	12月開園
認定こども園	社会福祉法人	幼保連携型	新設	令和4年
ゆいの詩	南山城学園	認定こども園	村市文	4月開園
ぬくもりのおうち	ぬくもりのおうち	小規模保育	新設	令和元年
保育若山台園	保育株式会社	事業所	村市文	5月開園
るりの詩保育園	社会福祉法人	小規模保育	新設	令和元年
るうりは休日園	南山城学園	事業所	利印文	5月開園

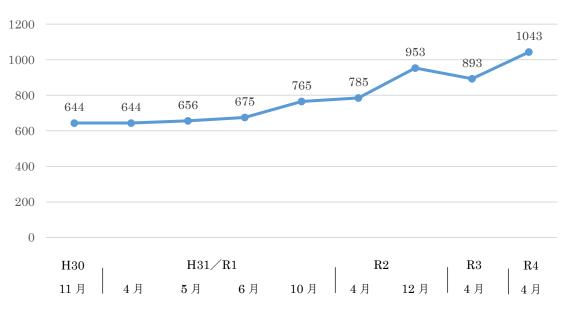
(2) 受入可能数(認可定員数)の状況 町内保育施設の認可定員の総数は、施設の整備に伴い次のとおり増加しました。

【計画策定時との比較】

	計画策定時(平成30年11月)		現在(令和4年4月)	
公	第二保育所	120人	第二保育所	120人
<u> </u>	第四保育所	150人	第四保育所	90人
	山崎保育園	150人	山崎保育園	170人
	高浜学園	200人	高浜学園	200人
			RICホープ水無瀬保育園	90人
私			しまもと里山認定こども園	168人
松 立			認定こども園ゆいの詩	150人
1 1/	RICホープ島本保育園	12人	RICホープ島本保育園	12人
	ぬくもりのおうち保育島本園	12人	ぬくもりのおうち保育島本園	12人
			ぬくもりのおうち保育若山台園	12人
			るりの詩保育園	19人
	合 計	644 人	合計	1,043人

…新設や定員変更があった施設

【認可定員数の推移】(各月1日時点)



【変更履歴】

変更内容	変更日	増減	総定員
本 方 針 策 定 時 点	_	_	644人
ぬくもりのおうち保育若山台園が開園	R1.5.1	+ 12人	656人
るりの詩保育園が開園	R1.5.20	+ 19人	675人
RICホープ水無瀬保育園が開園	R1.10.1	+ 90人	765人
山崎保育園の認可定員を変更 (1 5 0 人 → 1 7 0)	R2.4.1	+ 20人	785人
しまもと里山認定こども園が開園	R2.12.1	+168人	953人
第四保育所移転新築に伴い認可定員を 変 更 (1 5 0 人 → 9 0 人)	R3.4.1	△ 60人	893人
認定こども園ゆいの詩が開園	R4.4.1	+150人	1,043人

[※]第四保育所については、耐震対応に伴いふれあいセンターに一時移転していたことから、平成31年4月から令和3年3月までの間、新規受入は行いませんでした。

(3) 待機児童数の推移

本町では、人口流入に伴う就学前児童の増加が進む中、新たな施設の開園に伴い、 待機児童数は減少傾向となっていました。第四保育所の移転新築が完了し、新規受 入を再開した令和3年4月時点で、平成25年度から発生していた待機児童は解消 することができましたが、年度途中で再び待機児童が発生していました。

今後も引き続き待機児童が発生しないよう各施設との調整を図ってまいります。

(人)

月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30	36	38	36	36	41	44	50	60	67	74	86	96
R1	84	84	64	71	80	88	68	74	79	84	102	107
R2	50	53	53	53	54	56	64	74	5	5	9	14
R3	0	0	0	0	1	4	4	0	0	3	3	5
R4	0	0	0	0	0							

※保留者(特定の施設のみの利用を希望している方)を除く

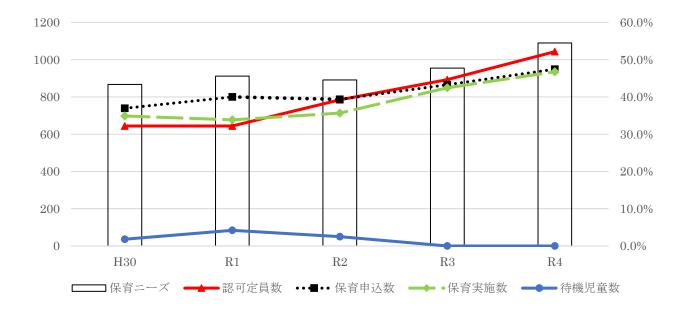
(4) 保育ニーズの推移

待機児童が解消されている一方、保育施設への入所を希望する方は増加傾向にあります。今後も更なる増加が見込まれ、十分な保育サービスの提供が求められています。

(人)

	H30	R1	R2	R3	R4
認可定員数	644	644	785	893	1,043
就学前人口	1,704	1,755	1,767	1,812	1,742
保育申込数	739	800	787	865	949
保育実施数	698	677	713	849	935
待機児童数	36	84	50	0	0
保留児童数	5	39	24	16	14
保育ニーズ(%)	43.4	45.6	44.5	47.7	54.5

- ※各年4月1日現在
- ※保育申込数は、保育実施数・待機児童数・保留児童数の合計
- ※保育ニーズは、保育申込数/就学前人口により算出



(5) その他の保育環境の充実

保育施設の整備により、保育所等の定員が増加しただけではなく、一時預かり事業や地域子育て支援拠点事業の実施施設も増加しました。

また、令和4年4月には、町内で初めてとなる病児保育事業の実施施設が新たに 開設され、保育所等に在籍していない児童がいる世帯においても、子育てをしやす い環境整備を進めることができました。

事業名	H30.11	R4.4	R4.10(見込)
一時預かり事業	1か所	2か所	3か所
地域子育て支援拠点事業	2か所	3か所	4か所
病児保育事業	〇か所	1か所	1か所

【参 考】

令和4年10月(見込)の施設内訳

1 一時預かり事業

事業内容:家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼

児について、主として昼間において、保育所、幼稚園、認定こども

園等において一時的に預かり、必要な保護を行う事業

実施施設:山崎保育園

しまもと里山認定こども園 認定こども園ゆいの詩

2 地域子育て支援拠点事業

事業内容:乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てに

ついての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業

実施施設:山崎保育園(地域子育て支援センター、ぱんだの家)

しまもと里山認定こども園 認定こども園ゆいの詩

3 病児保育施設

事業内容:保育を必要とする乳児・幼児又は保護者の労働もしくは疾病その他

の事由により家庭において保育を受けることが困難となった小学校に就学している児童であって、疾病にかかっているものについて、保育所、認定こども園、病院、診療所、その他の場所において、

保育を行う事業。

実施施設:認定こども園ゆいの詩

(6) 施設整備に伴う町財政負担

本方針策定前の施設の整備方針としては、保育所等施設2か所の整備及び第四保育所の耐震化を予定していました。しかしながら、待機率が府内ワースト1位である状況にありながら、更なる住宅開発に伴う就学前人口の増加が見込まれることから、これまで以上にスピーディな整備を推進することにより、令和3年4月には待機児童をゼロにすることを目標に掲げました。

そのため、当初予定の保育所等施設2か所に加え、耐震化を予定していた第四保育所については、役場前に移転新築することとし、新たに認定こども園1か所と小規模保育事業所2か所について整備を行ったものです。

これにより、整備施設は大幅に増加し、整備事業費は約13億8千万円増加した ものの、国の整備補助金を活用し、町負担については、約1億6千万円のみの増加 にとどまっており、町財政への負担は限定的なものになっています。

	方針策定前	方針策定後
整備予定施設	RICホープ水無瀬保育園	RICホープ水無瀬保育園
	しまもと里山認定こども園	しまもと里山認定こども園
	第四保育所(耐震化)	第四保育所(新築)
		認定こども園ゆいの詩
		ぬくもりのおうち保育若山台園
		るりの詩保育園
町財政負担額	約3億6千万円	約5億2千万円

[※]認定こども園ゆいの詩に併設する病児保育施設分を含む

2 未耐震である第四保育所の耐震対応

未耐震であった第四保育所の耐震対応については、第四保育所を役場前駐車場に移転新築することにより実施することとし、令和2年度に建設工事を行い、令和3年4月から新たな園舎で運営を開始しました。第四保育所に在籍されていた児童の皆様には、早期に耐震基準を満たした施設に移動いただくため、令和元年度中に、町内の他の保育所や第一幼稚園に転園していただきました。

第四保育所に在園することを希望された124人の児童については、令和元年11 月から保育所として一部を改修したふれあいセンターに移動していただき、新園舎の 完成後、ふれあいセンターから移動いただいた児童は56人でした。

【方針からの変更点】

- 方針策定時点では、移動対象児童を3歳児以上としていたものを、第四保育所 在籍全児童に変更
- ・ふれあいセンターで第四保育所在籍全児童の保育を行うため、調理実習室を給 食調理室に整備し、自園調理を実施
- ふれあいセンターの改修範囲が大きくなったため、ふれあいセンターへの移動を令和元年7月から同年11月に変更

【第四保育所在籍児童の移動及び転園状況】(令和元年11月1日現在)

	1 歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
ふれあいセンター	12	21	29	25	37	124
第二保育所	2	0	0	2	0	4
第一幼稚園	0	0	0	6	3	9
山崎保育園	0	0	1	4	0	5
高浜学園	0	4	3	2	0	9
RICホープ水無瀬保育園	3	5	2	4	0	14
退所	1	2	1	1	0	5
合 計	18	32	36	44	40	170

[※]退所は、町外転出によるもの

【ふれあいセンターから第四保育所新園舎への移動児童数】(令和3年4月1日現在)

0 歳児	1 歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
0	0	0	12	19	25	56